

生コンクリート価格スライド表改訂について

弊協同組合では、2023年1月1日引合分から価格スライド表を改訂させていただきます。主な改訂内容は以下のとおりです。

1. 単位水量指定による AE 減水剤と高性能 AE 減水剤の適用区分表に、単位水量 200 kg/m³ 以下を追加しました。
(1 ページ)
2. AE 減水剤コンクリートから呼び強度18未満を除き、スランプによる価格区分帯をスランプ 15~21cm とスランプ8~12cm に分けました。
(2 ページ)
3. AE 減水剤コンクリート及び高性能 AE 減水剤コンクリートに、水セメント比及び単位セメント量指定の換算呼び強度表を追加しました。
(2, 3 ページ)
4. 高性能 AE 減水剤コンクリート(スランプ管理)から呼び強度39を廃止し、呼び強度51, 54 及び57を追加しました。
(3 ページ)
5. 高性能 AE 減水剤コンクリート(スランプフロー管理)から呼び強度45を廃止しました。
(4 ページ)
6. 人工軽量コンクリートから呼び強度 39及び40を廃止しました。
(5 ページ)
7. 舗装コンクリートについては曲げ強度4.5 のみとし、モルタルについては普通セメントと高炉セメント B 種の2種類としました。
(5 ページ)
8. 混和材料等を現場で投入する場合の価格を見直し、新たに混和材料等の付着により工場帰着後に再洗浄が必要な場合の価格を定めました。
(6 ページ)
9. 別途協議事項において小口空積割増を追加しました。
(6 ページ)

以上